

10403312-049

○3年次演習関連科目1-49（老舗と京都）

2単位/Unit 春学期/Spring 今出川/Imadegawa 講義/Lecture

Third Year Advanced Seminar 1-49（Study of a long standing store in Kyoto）

奥田 以在

<概要/Course Content Summary >

京都はその歴史的背景から、多くの職人を抱え、あまたの老舗が存在する都市である。本科目では、京都のそのような都市の特徴を捉え、京都を中心とした老舗に関する問題について、適宜文献と参考資料を用いながら知識を得るとともに、発表やディスカッションを行いながら、受講生の老舗に対する理解を深めたい。その中で、京都のみならず、その他の地域の老舗や、時に新興企業の問題なども取り扱うことによって、京都の老舗の相対的な理解にも努めたい。

受講生は、3年次演習奥田ゼミの受講生に限る。また、3年次演習奥田ゼミの学生は登録必須とする。

<到達目標/Goals,Aims >

学生が老舗の哲学などを学び、自らの持つ知識や常識との相違点を理解し、多様な視点を持てるようになること。

< DO Week 期間の初回動画等の配信/The delivery of the first video, etc. during the "DO Week" >

なし/ Not deliver the video

<授業計画/Schedule >

実施時期/Week	授業回/Number of Lesson	授業実施方法/How to Conduct a Lesson	授業実施時間数/Class Hours
	内容/Contents		
	授業計画外の学習/Assignments		
第1週 DO Week		オンデマンド（動画視聴）/On-demand(watching video)	0分/min.
第2週	1	面接/Face-to-face	90分/min.
	講義の目的と狙い 復習		
第3週	2	面接/Face-to-face	90分/min.
	京都の老舗とその哲学（1） 復習		
第4週	3	面接/Face-to-face	90分/min.
	京都の老舗とその哲学（2） 復習		
第5週	4	面接/Face-to-face	90分/min.
	京都の老舗とその哲学（3） 復習		
第6週	5	面接/Face-to-face	90分/min.
	京都の老舗とその哲学（4） 復習		
第7週	6	面接/Face-to-face	90分/min.
	京都の老舗とその哲学（5） 復習		
第8週	7	面接/Face-to-face	90分/min.
	京都の老舗とその哲学（6） 復習		
第9週	8	面接/Face-to-face	90分/min.
	京都の老舗とその哲学（7） 復習		
第10週	9	面接/Face-to-face	90分/min.
	京都の老舗とその哲学（8） 復習		

第 11 週	10	面接/Face-to-face	90 分/min.
	京都の老舗とその哲学 (9) 復習		
第 11 週	11	面接/Face-to-face	90 分/min.
	老舗に関するフィールドワーク 復習		
第 11 週	12	フィールドワーク	90 分/min.
	老舗に関するフィールドワーク 復習		
第 12 週	13	フィールドワーク	90 分/min.
	フィールドワークの成果報告 復習		
第 13 週	14	面接/Face-to-face	90 分/min.
	フィールドワークの成果報告 復習		
第 14 週	15	面接/Face-to-face	90 分/min.
	総括 復習		

学生の理解度などをみながら、相談の上、授業計画を変更することもある。

授業実施方法/How To Conduct a lesson	授業実施時間数/Class Hours
面接/Face-to-face	1170 分/min.
オンデマンド (動画視聴) /On-demand(watching video)	0 分/min.
オンデマンド (授業内課題) /On-demand(assignment in class)	0 分/min.
リアルタイム配信/Real-time online	0 分/min.
その他/Others	180 分/min.
総合計/Totlal Amount class hours	1350 分/min.

アクティブラーニング/Active Learning

発見学習 / Discovery Learning, 体験学習 / Experiential Learning, 調査学習 / Research Based Learning, ディスカッション / Discussion, グループワーク / Group Work, プレゼンテーション / Presentation, フィールドワーク / Fieldwork

使用システム/System tools

e-class

<成績評価基準/Evaluation Criteria >

平常点(クラス参加, グループ作業の成果等) 30%

出席

期末レポート試験・論文 40%

体裁, 内容, 論理性

クラスで発表など 30%

講義中の発表や議論での発言内容

<テキスト/Textbook >

資料は講義初回に指示する。

<参考文献/Reference Book >

米原 有二・藤田 あかり『京都老舗—暖簾のこころ—』(水曜社, 2008), ISBN:9784880652047

酒井 洋輔『年生き抜く 京都の老舗』(淡交社, 2022), ISBN:978-4-473-04493-8

その他の参考資料については講義中に指示する。

<連絡方法/Contact method >

科目担当者への連絡方法/Contact method from student to instructor

e-class を用いる

科目担当者からの連絡方法/Contact method from instructor to students

e-class を用いる